

神戸アイセンター病院が2024年度自治体立優良病院会長表彰を受賞

自治体立優良病院会長表彰は、自治体立の病院で、地域医療の確保に重要な役割を果たしており、かつ、経営の健全性が確保されている病院を表彰するため、全国自治体病院開設者協議会及び公益社団法人全国自治体病院協議会が毎年1回選考しています。

今年度、自治体病院としては唯一の眼科専門病院である、神戸アイセンター病院が選ばれました。今年度は、神戸アイセンター病院を含む全国の3病院が受賞しており、神戸市の市民病院としては、初の受賞となります。



左：栗本院長、右：小熊全国自治体病院協議会会長

◆（参考）表彰式

日 時：2024年6月13日（木曜）13：00～

会 場：ホテル「ルポール麹町」（東京都千代田区）

◆（参考）自治体立優良病院会長表彰について

被表彰病院は、地域医療の確保に重要な役割を果たしており、かつ経営の健全性が確保されていることを要件とし、各都道府県自治体病院開設者協議会及び全国自治体病院協議会各都道府県支部からの推薦を受け、「自治体立優良病院選考委員会」で決定したものです。

◆（参考）神戸アイセンター病院について

自治体病院としては唯一の眼科専門病院として神戸市の眼科領域の中核病院であり、標準医療からiPSを活用した世界初の臨床研究の実施まで行っている。また、神戸医療産業都市に貢献するとともに、眼のワンストップセンターとしての役割を果たすべく、臨床研究から臨床応用へ、そして治療、障害者支援への橋渡しまで幅広い取り組みを進めている。